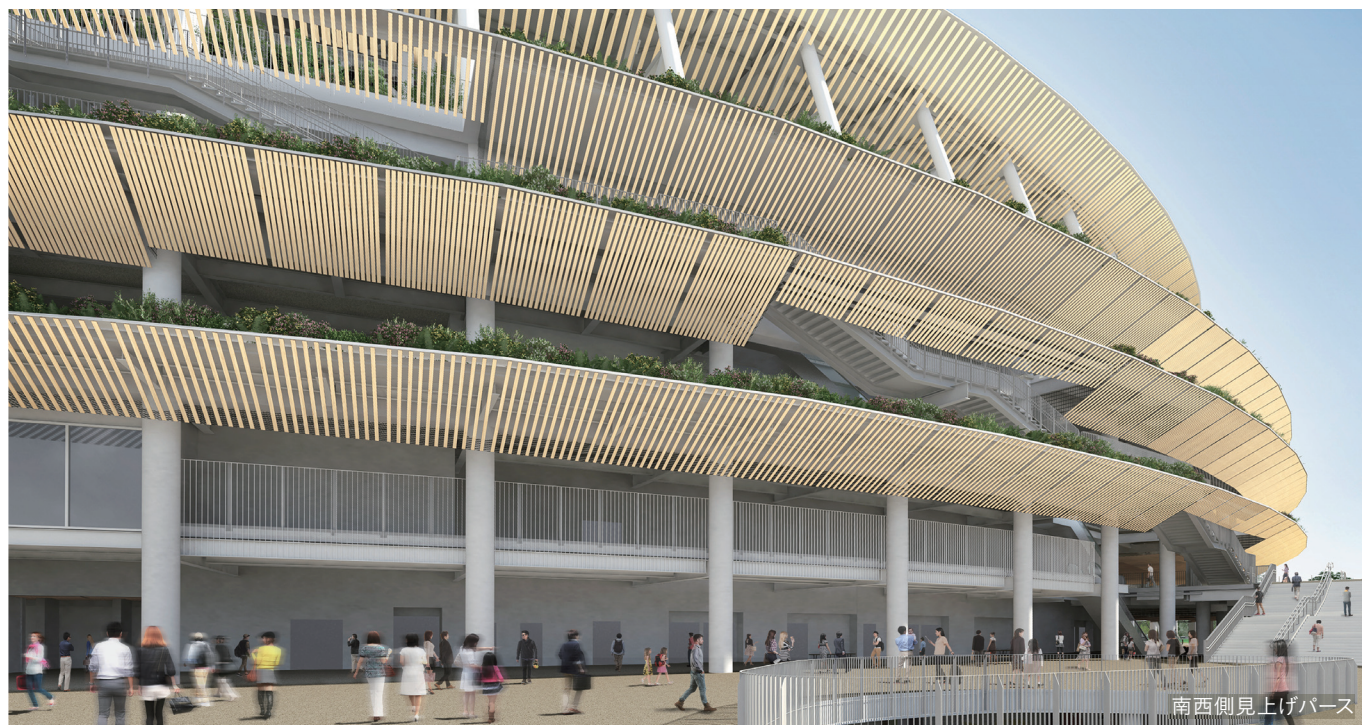


日本の伝統的な建築を想起させる軒庇

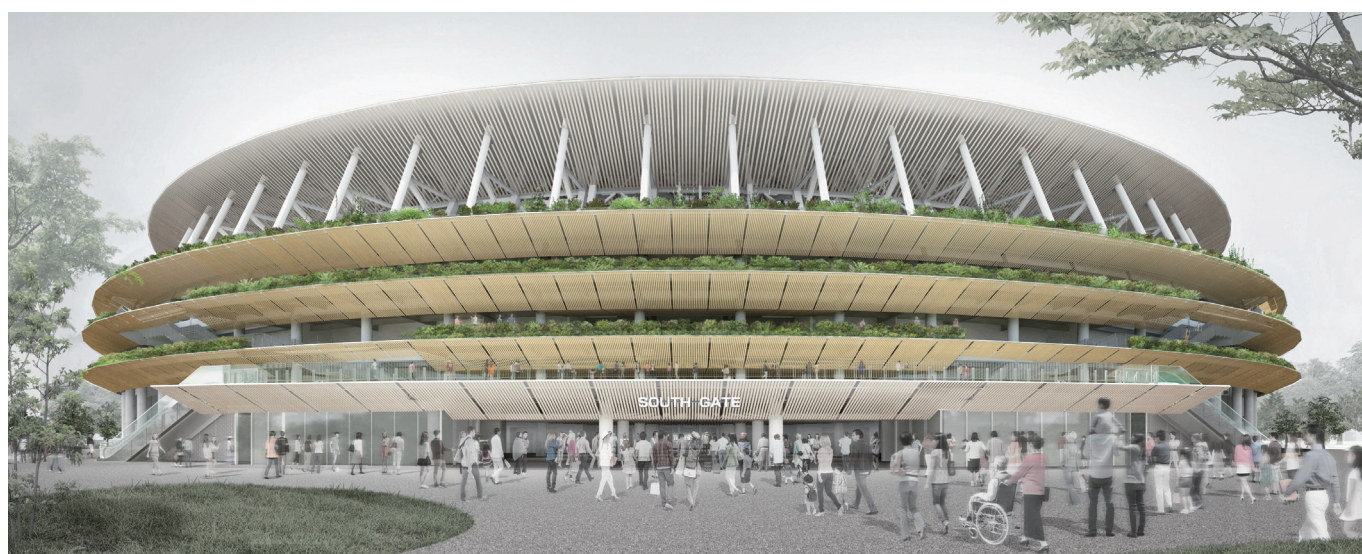
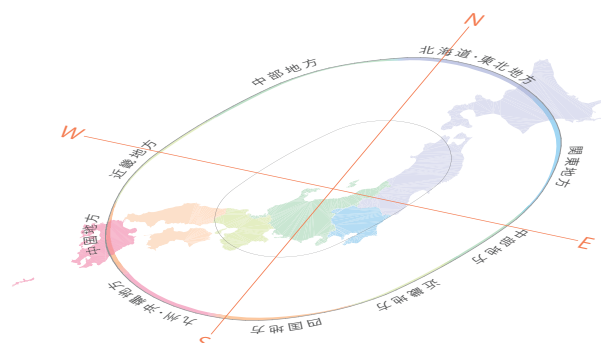
47都道府県の木材を使用した軒庇

外観デザインを特徴付けている外周の軒庇は、木の縦格子による線材の連続で構成しています。これら1本1本の木材を47都道府県から調達し、日本らしいナショナルスタジアムを実現します。



全国の木でつくる軒庇

- 軒庇には、47都道府県から調達した木材を使用し、それらを方位に応じてスタジアム全周に配置します。
北側から南側にかけて、北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州・沖縄地方の木材を使用します。



注) パース等は完成予想イメージであり、実際のものとは異なる場合があります。植栽は完成後、約10年の姿を想定しております。

Copyright © 大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

新国立競技場整備事業

森の木漏れ日を創出するモザイク模様のアースカラー

スタジアムの観客席は下層から上層に向かってグラデーショナルに色を変化させたモザイク状のアースカラーとし、緑豊かな神宮外苑の環境と調和するスタジアム空間を創出します。



モザイク模様の観客席イメージ



3層スタンド

2層スタンド

1層スタンド

アースカラーで構成された観客席

- 観客席のシートカラーには、白・黄緑・グレー・深緑・濃茶といったアースカラーを選定します。



白



黄緑



グレー

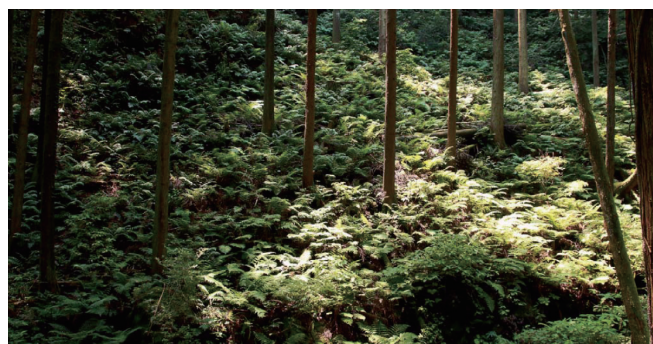


深緑



濃茶

- フィールドに近い部分は濃い色を多く配置し、屋根に近い部分は薄い色を多く配置しています。



森の木漏れ日イメージ

注) パース等は完成予想イメージであり、実際のものとは異なる場合があります。

Copyright © 大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体

新国立競技場整備事業